

札幌トレセン大会報告書

2017. 8. 24

札幌4種技術委員会

(西地区トレセンA 笹岡孝義) (西地区トレセンB 上田 雅章)

1、 大会名・日程 トレセン交流大会U11 札幌開催 2017 8月7日(月)～8日(火)
2、参加選手()内は所属チーム 西地区トレセンA 江藤 瑠芳(山の手) 齊藤 吟(西野第二) 下坂 旬輝(SSS) 輪島 丞(NORTE) 奈良 綺人(SSS) 幡鎌 駿(八軒北) 大坂 恵也(石狩FC) 中山 龍聖(SSS) 内海 凌太(SSS) 川尻 陸翔(手稲鉄北) 渡辺 怜央(LAVORO) 藤田 航(SSS) 村井 勇斗(琴似中央) 西地区トレセンB GK 鈴木 庵 (八軒北) 藤田 琉生(LAVORO) FP 吉田 有沙(SSSサクセス) 平島 憲秀(NORTE) 相馬 龍也(石狩FC) 山田 留維(LAVORO) 今野 海翔(SSS) 大貫 祐基(SSSサクセス) 藤原 光(SSS) 藤野 亜優斗(SSSサクセス) 野澤 溪人(手稲東FC) 桑原 脩斗(石狩FC) 萩野 煌也(SSS)
3、引率者名 笹岡孝義(若葉ボンバーズ) 上田雅章(石狩FC) 柴田得光(SSSサクセス)
4、大会結果 西地区トレセンA 8月7日(月) vs 北空知 ○3-2 vs 帯広A ○2-1 vs 函館A ○3-1 vs 苫小牧A ○3-1 8月8日(火) vs 中央A ×2-4 vs 南A ○2-1 vs 小樽 ○3-0 vs 千歳 ○3-0 西地区トレセンB 8月7日(月) vs 南B ○1-0 vs 苫小牧B ●4-5 vs 東B ○5-1 vs 帯広B ●1-5 8月8日(火) vs 函館B ○2-1 vs 北B ○5-0 vs 地区選抜U10 ○2-1 vs 中央B ○2-0

5、成果と課題

西地区トレセン A

成果

・大会を通して攻守にハードワークを求めた。守備では個々が粘り強く、常に狙いを持った守備を意図的に行うこと、攻撃では優先順位とゴールに向かう姿勢を強調。全員が積極的にボールを奪いに行き、積極的にゴールを目指すことができた。

課題

- ・ボールを奪った後の周りのサポートが遅く、素早い攻守の切り替えができなかった。
- ・準備不足によるイージーミス（パス／コントロール）からピンチを招く場面が多々あった。
- ・ハイプレッシャーの中でも、状況に応じた的確な判断・プレーができなかった。

西地区トレセン B

成果

- ・ゴールを目指す意識が高まり、相手の背後をつく攻撃が増えた。
- ・背後をつく手段が、ドリブル突破が多かったが、ボールを保持していない選手(受け手)にも発想持つことを求めたため、パス・スルーパス・ワンツー等、2人称での突破も増えてきた。
- ・ボールを奪うために、1stDF を決定することの意識が高くなった。

課題

・背後をつくプレーが増えた反面、ボールを失う場面も増えた為、その為に必要な技術の向上をする必要があると感じた。

- ・背後をつけるのか、そうではないのか、の判断がうすくなりボールを失う機会が増えた。
- ・1stDF を決定することの意識は上がったが、その対応は向上させる必要があると感じた。
- ・2ndDF の準備(同一視・ポジショニング等)が遅く、相手にボールを動かされた後の1stDF の決定が遅くなったりできなくなった。